

連合わかやま



第95回メーデー和歌山県中央集会を開催

2024年4月27日（土）和歌山市の砂の丸広場において、第95回メーデー和歌山県中央集会を開催しました。

当日は、あいにくの小雨が降る中での開催となりましたが、デモ行進では、各産別の構成単組等から約500人が参加し、和歌山城周辺において、シュプレヒコールのかけ声の下、ジェンダー平等など、労働環境改善に向けたPRを行いました。

また、式典では、主催者側の挨拶として、第95回メーデー実行委員会委員長の山本龍一委員長（連合和歌山会長）より、民間春闘期における賃上げ状況に対する評価等、直近の雇用労働情勢に対する説明がありました。

式典終了後には、焼き鳥や焼きそば等の模擬店の出店の他、「新堀子ども園」による太鼓演舞、構成組織対抗の玉入れや綱引き等の予定していたイベント内容は、すべて行われ、たくさんの参加者に楽しんでいただきました。



フードバンク和歌山への寄附

2024年4月27日（土）に開催された第95回メーデー和歌山県中央集会において、フードドライブを実施し、参加者等から提供頂いた食料品や日用品等（段ボール約60箱）を、2024年5月9日（木）に、フードバンク和歌山へ寄附を行いました。

なお、寄附品は後日、子ども食堂等へ送られる予定です。



●フードドライブとは？

家庭で余っている食べ物を学校や職場などに持ち寄り、それらを取りまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動です。

第7回ユースラリーを開催

連合和歌山青年・女性委員会合同の企画として、2024年5月25日（土）、26日（日）、日高川町の日高川交流センター及びきのくに中津荘において、第7回ユースラリーを開催しました。

県内各地から51名が参加し、連合本部から井上副事務局長を講師に招き、連合の取り組みや、ジェンダー平等について、ご講演を頂いた他、グループディスカッションやミニ運動会等を実施しました。

主催者側の挨拶で、青年委員会の杉山委員長（基幹労連）から、本ユースラリーの目的や2日間を通じ学びの多い有意義な時間にして欲しい等、今回の開催に係る思いについて、説明がありました。

2日目に行われたグループディスカッションでは、各単組における悩みや課題を共有し、議論することを通じて、組合活動に対する興味や関心を高める機会となりました。また、井上副事務局長からの講演では、労働組合における活動や歴史に対する知識を深めるとともに、講演内容に対する意見や話し合いを通じて、産別や単組を超えた交流を図ることができました。



連合和歌山 青年・女性委員会 第7回 ユースラリー	
◇ 日時	2024年5月25日（土）11:00～ 5月26日（日）14:00
◇ 場所	日高川交流センター他
～次 要～	
1. 開会式 11:00～	主催者挨拶：連合和歌山青年委員会 委員長 杉山 亮太
=====昼食=====	
2. 学習会 13:00～	講師：連合本部 副事務局長 井上久美枝様
3. アイスブレイク、備作り 15:00～	
4. ミニ運動会 16:00～	(1)障害物競走 (2)ジェスチャーゲーム (3)モルック
5. 夕食交流会 18:00～	
=====以下、2日目=====	
6. グループディスカッション 9:30～	講師：連合本部 副事務局長 井上久美枝様
=====昼食=====	
7. 閉会式 12:30～ *予定	主催者挨拶：連合和歌山女性委員会 委員長 岡本 由美

労働相談の街頭啓発を実施

2024年5月29日（水）、JR 和歌山駅前において、各産別から14名が参加のもと、翌月の6月4日から開始される「女性のための連合全国一斉集中労働相談ホットライン」に係る啓発活動として、チラシを入れたポケットティッシュを配布しました。



(参考)



**女性のための
連合全国一斉集中
労働相談ホットライン**

～仕事で悩むあなたを応援します～

2024年6月4日(火)～5日(水)
10:00～18:00

LINEで相談! 6月4日～5日 10:00～18:00 (申込受付14:30)

フリーランス 課題解決サイト (Webサイト)

日本労働組合総連合会 (連合)

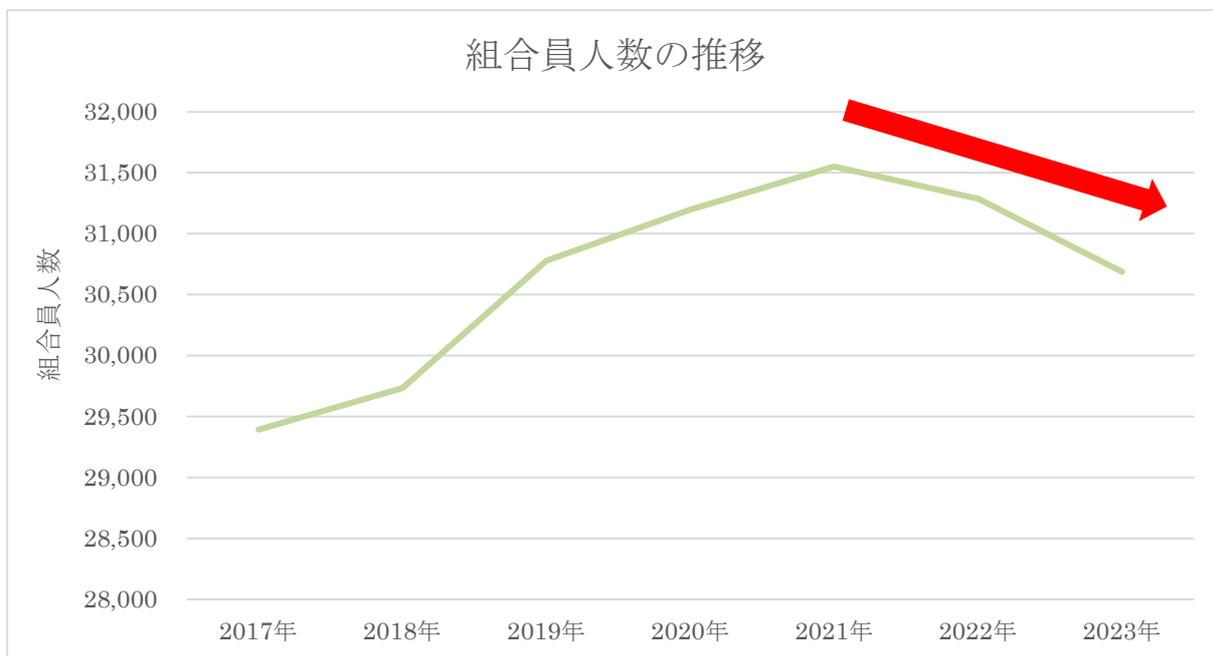
組織拡大に向けた学習会を実施

2024年6月4日（火）、第9回執行委員会の開催後、連合本部総合組織局・近畿ブロックオルガナイザーの香川巧様をお招きし、組織拡大に係る取り組みや課題について、説明を頂きました。

連合和歌山が独自に行う各産別における組合員の人数調査によると、全体の組合員の人数は、減少傾向にあることから、労働組合の必要性をどのように訴えてくのか等、今後の連合和歌山における組織拡大に向けた取り組みに大変参考となる内容でした。



(参考：連合和歌山の構成産別における組合員人数を合計した人数の推移)



献血の取組に係る表彰

冬場に献血者が不足する傾向にあることから、連合和歌山では、2024年2月13日（火）から3月31日（日）までの間、献血の推進期間を設け、各産別に対して積極的な献血の取り組み依頼を行ってまいりました。

この度、当該期間において、参加者数や参加率が高かった次の産別に対して、記念品として健康食品を進呈しましたのでご紹介します。

- ・ 献血人数の部：基幹労連 128人
- ・ 献血率の部：JAM 約6%



(基幹労連)



(JAM)

※連合和歌山では、「日本労働組合総連合会和歌山県連合会と和歌山県赤十字血液センターとの献血特別支援に関する連携協定書」に基づき、引き続き、緊密な相互連携と協働による献血活動を推進してまいります。各産別におかれましては、献血を行

う際には、下記団体コードを提示し、産別ごとの取り組み状況の把握にご協力をくださいますようお願いいたします。

産別名	団体コード	産別名	団体コード
自治労和歌山県本部	40-01958-01	情報労連和歌山県協議会	40-01958-14
UAゼンセン和歌山県支部	40-01958-02	全電線三菱電線工業労働組合	40-01958-15
基幹労連和歌山県本部	40-01958-03	日教組和歌山	40-01958-16
JP労組近畿和歌山連協	40-01958-04	近畿労働金庫労働組合和歌山ブロック	40-01958-17
和歌山県電力総連	40-01958-05	国公総連近畿和歌山県協議会	40-01958-18
電機連合和歌山地域協議会	40-01958-06	政労連和歌山地連	40-01958-19
JAM和歌山地協	40-01958-07	NHK労連関西支部和歌山分会	40-01958-20
JR連合和歌山県協議会	40-01958-08	フード連合大阪地区協	40-01958-21
JEC連合和歌山地連	40-01958-09	サービス連合西日本地方連合会	40-01958-22
私鉄総連和歌山	40-01958-10	林野労組和歌山分会	40-01958-23
自動車総連和歌山地協	40-01958-11	全労済労組関西支部和歌山分会	40-01958-24
紙パ連合関西地本紀南ブロック	40-01958-12	JR総連和歌山県協議会	40-01958-25
運輸労連和歌山県連合会	40-01958-13		

男女平等月間学習会を開催

2024年6月8日（土）、ビッグ愛において、各産別から58人が参加のもと、男女平等学習会を行いました。

第一部として、元連合群馬副事務局長の白井佳子氏を講師に招き、ご自身が職場で体験した男女平等の観点における疑問や、組合役員としての女性特有の悩みを代弁し、奮闘した経験談の他、男女平等社会の実現に向けた取り組みや組合活動に女性が参画しやすい環境づくりのために必要なこと等の説明を受けました。

また、第二部としては、心と健康をテーマに、角田史絵氏から講演を頂き、身体や体調の変化による病気との関係等、和やかな雰囲気の下、健康意識が高まるお話を頂きました。



6月は“男女平等月間”

連合は、職場・家庭・地域における男女平等参画の重要性について、組織内の合意形成をはかり、男女平等推進への機運を高めるため、2004年から6月を「男女平等月間」と位置づけています。

男女雇用機会均等法や女性活躍推進法などの法整備は進んできているものの、女性の参画や採用・賃金・昇進の男女間格差など課題は多く、まだまだ男女平等参画社会実現の取り組みを進めていく必要があります。

能登半島地震に係るボランティア派遣

能登半島地震に係るボランティア派遣として、2024年6月16日（日）から6月22日（土）までの間、連合和歌山より2名を派遣しました。

現地での主な活動は、輪島市、珠洲市の被災された方に対して、家財の整理等の困りごとが無いかを伺う調査を行いました。

現地の状況としては、寸断された道路や水道等の社会インフラの復旧、仮設住宅の建設は進んでいる一方で、倒壊した家屋や散乱した瓦礫等の多くは、災害発生直後から変わっていない様子で、今後も復興に向けた支援の必要性を感じる状況でした。

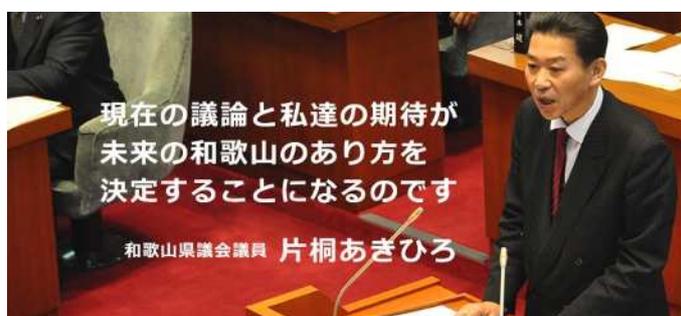
連合和歌山では、今後も、関係団体と連携し、能登半島地震の他、様々な災害支援についての取り組みを展開してまいります。



片桐県議が令和6年6月県議会で一般質問を実施

連合和歌山地方議員団会議の片桐県議より、賃上げに関する質問として、(1)県内経済の状況について、(2)今春の春闘での賃上げの成果について、(3)来春の賃上げに向けた取り組みについて、(4)中小企業の賃上げの状況について、(5)中小企業の賃上げのための環境づくりについて、(6)最低賃金について、の一般質問が行われました。

質問の中では、日本製鉄の橋本会長の社員の給与を上げるため、適正価格による取引の営業活動や、JR 東日本や全日空等のカスタマハラスメントに対する対応等、賃上げ等の民間企業における人的資本への投資の必要性を訴えるとともに、賃上げによる地域経済への波及と循環を和歌山県が創り出して欲しいとの意見が述べられました。



平和行動 in 沖縄

連合和歌山では、沖縄「慰霊の日」である6月23日（日）から25日（火）の間、那覇文化芸術劇場なは一と・大劇場等において、約930人が参加のもと、開催された「平和オキナワ集会」に、事務局含め5名が出席しました。

参加者は、基調講演や平和式典への参加を通じて、ウクライナ紛争を始めとする様々な争いが後を絶たないことに対して、改めて、平和への意識を高めるとともに、連合全体で平和を訴えていく、意義と大切さを学ぶ機会となりました。

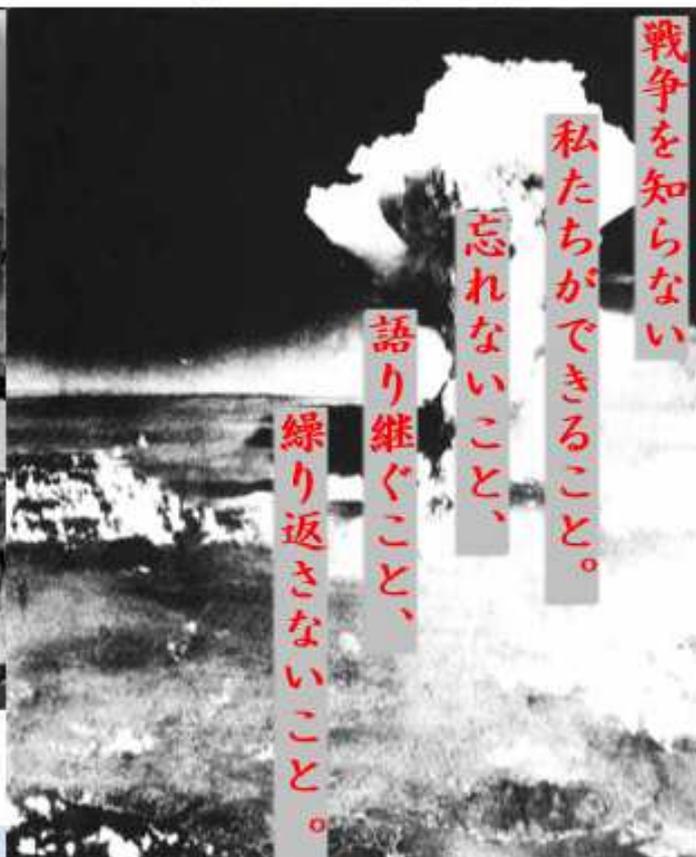
【今後の予定】

- ・平和行動 in 広島 2024年8月5日（月）～6日（火）
- ・平和行動 in 長崎 2024年8月8日（木）～10日（土）
- ・平和行動 in 根室 2024年9月6日（金）～9日（月）



2024原爆展

「願う」平和から「叶える」平和へ



- 開催日時
8月2日(金)～4日(日)
10:00～21:00
※最終日4日(日)は20時まで
- イオンモール和歌山 2階
「イオンスタイル前」
- 展示内容
広島・長崎の原爆被爆の写真パネル展など

主催：日本労働組合総連合会 連合近畿地方ブロック連合会